

ボーイスカウト杉並9団 ご案内



2021年11月版

ボーイスカウト運動とは

ボーイスカウト運動は、1907年、イギリスのベーデンパウエル卿が都会の少年達と小さなキャンプをしたのが始まりです。彼はこの体験をもとに、少年達に野外活動のすばらしさ、グループでの遊びの楽しさを教えた『スカウティング・フォア・ボーイズ』を著しました。これに魅せられたイギリス中の少年達は、グループをつくり野山を駆けめぐりました。以来ボーイスカウト運動は世界中に広がり受け継がれているのです。

現在、ボーイスカウト運動には、172の国と地域、5,700万人以上がかかわっています。社会教育運動としては他に例をみないほどの国際性を持ち、その意義が広く認められています。運動の本部は、スイスのジュネーブにあります。



創始者：ベーデン・パウエル卿

ボーイスカウト杉並9団は、浜田山キリスト教会により、キリスト教精神を中心においた青少年教育を目的として、1969年10月17日に設立されました。ビーバー隊・カブ隊・ボーイ隊・ベンチャー隊・ローバー隊という、小学生から大学生までの5つの隊に分かれています。

スカウトが所属する「隊」は、責任者である隊長1名と、副長以下の複数名のリーダーによって運営されています。活動を支える組織として団委員会と保護者の集まりである育成会があります。

浜田山キリスト教会は設立母体としての関わりを持っていますが、直接的に運営を行っているわけではありません。ただし、キリストの教え（福音）を伝えることが設立の意義の一つでもあるため、活動時には「聖書のお話し」を聞く機会があります。尚、団委員長、複数の団委員、隊長の過半数は教会の信徒です。

もちろん、各家庭における宗教が何であれ杉並9団に入団することはできますし、団として信仰を強要することはありません。私立学校のミッションスクールと同様の捉え方をさせていただいて結構かと思います。

ボーイスカウト杉並第9団は関係する全ての者が無給のボランティアにて関わっています。しかしながら、リーダーについてはスカウトの教育の為に時間を捧げているため、キャンプでの参加費等はかからないようにしています。

ボーイスカウト杉並9団 概要

正式名称 日本ボーイスカウト東京連盟杉並第9団

あすなろ地区所属（中野区・杉並区）

団委員長 浅原房夫

本部所在地 浜田山キリスト教会

住所＝〒168-0065 東京都杉並区浜田山 4-10-25

電話＝03-3313-7177 / FAX＝03-3313-6568

お問合せ先メールアドレス：dan@sugi9.com

杉並第9団HP：www.sugi9.com

ビーバースカウト隊

(小学1年直前の3月～小学2年の2月)

近くの公園でゲームをしたり、工作や料理をしたり、時には遠出をしたり!?「アウトドアって楽しい!」と思えるようなプログラムをたくさんします。共に子どもを育てるという考えの下、基本的には親子参加です。

カブスカウト隊

(小学3年直前の3月～小学5年の2月)

山登りや野外料理、キャンプなどの活動を行います。「組」と呼ばれる各年代を縦割りにしたグループに分かれて活動し、チームワークを学びます。子ども達には女性リーダーが付き添います。キャンプは民泊泊あるいはバンガローです。

ボーイスカウト隊

(小学6年直前の3月～中学3年の2月)

テントを張り、自炊をして、本格的な野営活動を行います。50kmのナイトハイクや、山での野宿など、数々の冒険的なプログラムに挑戦します。ボーイスカウト活動の中心的な隊と言えます。

ベンチャースカウト隊

(高校1年直前の3月～高校3年の2月)

高校生になると、自分たちで活動計画を立てます。カヌー、パラグライダー、サイクリング、ケービング(洞窟探検)といった高度な野外活動を行います。

ローバースカウト隊

(高校3年の3月～25歳)

後輩の子どもたちのためにリーダーの務めを果たします。社会性や企画力が身に付き、現代の学生生活ではなかなか得られない精神的な価値を育む機会となります。

日本、そして世界とつながるボーイスカウト

中学生以上では、4年に一度、日本中のボーイスカウトが集まる「日本スカウトジャンボリー」や、世界のボーイスカウトが集まる「世界スカウトジャンボリー」に参加することが可能です。世界中のスカウトとつながることで人生の展望を広げることとなります。



※カブスカウト隊の活動内容については別途お問い合わせください。

ビーバースカウト隊について

基本日時

ビーバースカウト隊(以下ビーバー隊)の活動はおおむね月2回行われます。

基本時間は、日曜14時～16時もしくは16時30分(2時間～2時間30分)です。ただし、内容によって時間帯が変わったり、日曜以外に活動したりすることもあります。

プログラム

プログラムは毎回完結します。野外に出たり、工作したり、料理したりと様々です。時にはカブ隊のみんなとゲームをすることもあります。内容は小学1・2年生だけでやるには少し難しい場合もあります。そのような場合はリーダーが全体をリードし、保護者の方々は子供たちと一緒に取り組んでいただく形となります。

教育

ビーバースカウト活動のねらい

○みんなとともになかよく遊ぶ

子供は遊びを通して他人とのかかわりや社会的なルールを学びます。ゲームや遊びを通して自主性と協調性を学び、基本的な生活時脳を身につけます。

○自然に親しむ

ビーバースカウト活動では自然とのふれあいを大切にします。自然を大切にすることに気づくことから、物を大切にできる優しい心や、たくましく生きていく心構えを育てます。

○楽しみや喜びをわかちあう

人間同士や自然に向かって積極的にかかわりを持っていくことが仲間意識のもとになります。活動を通じて仲間との付き合い方、社会生活が身につくようになり、それが自分に対する自信と仲間に対する思いやりの心を育てます。

ビーバースカウトのやくそくときまり

カブ隊には「カブスカウトのやくそく」、ボーイ隊以上には「ちかいとおきて」があります。これはその年代の子ども達が自己の最善を尽くして、より高い人間性と社会性を目指すための行動の指針として定められたものです

○ビーバースカウトのやくそく

- ぼくは（わたくしは）みんなとなかよくします
- ビーバー隊のきまりをまもります

○ビーバー隊のきまり

- ビーバースカウトはげんきにあそびます
- ビーバースカウトはものをたいせつにします
- ビーバースカウトはよいことをします

ビーバースカウトのモットー：なかよし

スローガン：日々の善行

保護者の参加に関して

- 見学／体験は保護者同伴です。
- 入団後の3か月ほどは本人の安心のため、また活動内容をご理解いただくために保護者は活動に極力ご参加ください。
- 通常の活動では保護者の参加は必須ではありません（但し保護者送迎必須）が、スカウトと保護者が共に楽しめる活動を行っていきますのでよろしくお願いいたします。
- 保護者同伴の際に、妹／弟さんも一緒にいただいても結構です。
- カブ隊以上では保護者の同伴は不要です。ただ、リーダー（の補助者）として積極的に関わりを続けてくださる方々もいらっしゃいます。ご家庭の方針に沿っていただいても結構です。
- 杉並9団にはスカウト保護者の団体である「育成会」があります。育成会主催で毎年11月3日にバザーが実施されます。カブ隊上進後はバザー実施のご協力をお願いいたします。（2020年、2021年はコロナ禍で中止）

費用について

ボーイスカウト杉並第9団の年度は、3月～2月です。

- ・入団費は4000円です。
- ・毎月の費用は3000円（ビーバー隊費500円、育成会費2500円）となります。

カブ隊	小学2年の3月 ～小学5年の2月	毎月3700円 (隊費1200円、育成会費2500円)
ボーイ隊	小学5年の3月 ～中学3年の2月	毎月4000円 (隊費1500円、育成会費2500円)
ベンチャー隊	中学3年の3月 ～高校3年の2月	毎年15000円 (隊費3000円、育成会費12000円)
ローバー隊	高校3年の3月～	

- ・兄弟で入団している方は、2人目から育成会費が半額となります。
- ・事情により休隊する場合の費用は毎月400円となります。
- ・カブ隊以上になるとキャンプがありますが、その費用は別途となります。

団スキーキャンプ	1月 2泊 舎営	3.5万円程
カブ隊春キャンプ	5月 1泊 ハンガロー	5千円程
カブ隊夏キャンプ	8月 3泊 舎営	3万円程
ボーイ隊夏キャンプ	8月 3泊 テント	2.5万円程
ボーイ隊その他キャンプ	四季 1～2泊 テント	5千円程
ベンチャー隊以上	年度計画による	実費

※スキーキャンプはビーバースカウトも参加できますが、保護者同伴となります。

- ・制服は各隊上進時にそれぞれの制服を購入いただきます(ボーイ隊以上は同一)ビーバー隊入隊時の制服等合計は約6000円です。購入先はボーイスカウト日本連盟のスカウトショップ(荻窪の杉並公会堂そば)となります。
- ・ネッカチーフは入団時に差し上げます。

よくある質問

Q1. ボーイスカウトとはどんな団体ですか？

A. 団体というより運動といった方が適切です。ボーイスカウト運動は、健全な青少年の育成を目的とした世界的な社会教育運動です。それは、正しい生活態度を身につけ、心身ともに健全な、明日の日本を担う立派な青少年を育成する教育活動です。

Q2. ボーイスカウトとはどういう意味ですか？

A. ボーイは少年であり、スカウトは斥候・先駆者・道のない所に道を発見して進む人という意味で、世の中の開拓者、自ら率先して人生を切り開いていくパイオニアを表します。この名称は、世界共通です。

Q3. ボーイスカウトとは誰が指導しているのですか？

A. ひとことでいえば、ふつうのおとなが指導者です。だれでも、ボーイスカウト運動の主旨に賛同し、簡単な講習を受ければ指導者になれます。なかには本職の教育者もいますが、全く教育に関係しなかった人が熱心な指導者になっている例も多くあります。共通なのは、みんなこの運動に情熱をもち、何の報酬もなく奉仕していることです。

Q4. ボーイスカウトとはどんな活動をしているのですか？

A. 野外活動、とくにキャンプ生活を通じて自然を学び、人間同士の連帯を学ぶことが中心です。1週間程度の長期キャンプは夏休みなどにしかできませんが、ふだんは、土・日・祝日などに集まって、キャンプでの基本作業、たとえば炊事をしたり、テントを張ったり、あるいは磁石と地図を頼りに歩くことなどを勉強します。

また、低学年の子ども（カブスカウト）は、工作・ゲーム・演劇などの活動が多くなります。カブスカウトのキャンプは、テントを使わないで、バンガローや宿舎を使います。カブ隊の夏キャンプは3泊4日が原則です。

Q5. ボーイスカウトとは何歳から入れますか？ また、何歳まで続けられますか？

A. 我が杉並9団では小学校1年生直前の3月からビーバー隊に入れます。仮入隊は、幼稚園年長組の秋からは入れます。18歳からは指導者として活躍します。受験期は活動参加をお休みして、受験が終わったら戻ることができます。

Q6. なぜカーキ色の制服を着ているのですか？

A. この制服は、野外活動に一番便利で、(カブスカウトの場合は紺色)これは世界各国ほぼ共通で、世界のどこで会っても、この制服を見ればボーイスカウトの友達であり、言葉は通じなくても兄弟のような親しい交わりができるのです。少年たちは、野球をする時は野球のユニフォームを着るのが当たりまえと思うように、ボーイスカウト活動をする時はスカウトの制服を自然に着こなしています。また、ボーイスカウトの制服は、色々な記章類などをつけるのに便利なデザインと布地が使われています。

Q7. ボーイスカウトは学業のさまたげになりませんか？

A. ボーイスカウトとして集會に出席する時間は、月に2〜3回程度です。子どもたちの余暇時間を利用して遊びを善導するものですから学業のさまたげになることは決してありません。むしろ、子どもたちの自発活動参加によるものですし、自らの可能性の発見という個性開発でもありますから、自主性・自律心が養われ、一般学業ものびてきます。これらは、学校教育や家庭教育と協力し、補い合いながら、子どもたちのすこやかな成長をめざすものです。

塾やスポーツクラブ(少年野球や少年サッカー)、習い事等をしながら、活動に参加することができます。また、受験準備期間や病気の時は、長期休隊が可能です。しかし、活動は原則として、日曜日の午後におこないますので、日常的に重複するようなことがないようにご注意ください。

Q8. ボーイスカウトはたいへんお金がかかるのではないですか？

A. ボーイスカウトにかかる費用は、他の習いごとや塾などに比べてはるかに安いものです。それは、指導者達が無報酬で奉仕しているからです。また、杉並9団を設立した浜田山キリスト教会が活動場所を無償で提供しているからです。

Q9. ボーイスカウトに入るにはどうしたらよいですか？

A. まずホームページのお問い合わせフォームからご連絡ください。

杉並第9団 HP : www.sugi9.com

見学／体験したいな！と思ったら…

- ①活動の前日までに担当までご連絡ください♪
- ②初めての見学／体験の場合は、集合時間の20分前にお越しください。活動前に、ボーイスカウトの概要をご説明します♪
- ③親子で一緒にビーバー隊を楽しみましょう！

入団したいな！と思ったら…

(小学1年生になる直前の3月～)

- ①せめて2回は見学／体験してくださいね♪
- ②そのうえで入団を希望される場合は、活動後30分程で入団のご説明をいたします。(前日までにご連絡ください)
- ③ご家庭で必要書類をご記入ください。また、制服等をご購入下さい。
- ④次の活動の最初に「入団式」を行って、正式なメンバーになります♪

「仮入隊」について…

(年長の秋～2月)

- ①仮入隊は、入団を検討している方が継続して活動に参加する場合の制度です。
- ②仮入隊を希望する場合には、その旨ご連絡ください。
- ③仮入隊の場合には、保険費用として700円納入いただきます。
- ④2月には、入団説明会を実施しますので、ご参加いただき、3月からの正式入団の是非をご検討ください♪